



雪に強いバス車両が地域の新しい足へ 神川町営バス車両

これまでの29人乗り車両が老朽化したことに伴い、新規に車両を購入し運行を開始しました。新車両は旧車両に比べ降雪時に強い車両で、今まで以上に地域の皆さんの生活に役立つことを目指します。

なお、この車両の購入には電源立地地域対策交付金(発電用施設の設置市町村を対象とした交付金)が充てられています。



30年間の活躍に感謝！ 全国スポーツ推進委員表彰

神川町スポーツ推進委員として活躍している福島要一氏(植竹)が全国表彰(30年勤続賞)を受賞しました。

コロナ禍のため、予定されていた表彰式は行われませんでした。長年、町民体育祭や駅伝大会の運営に大きく携わった他、ニュースポーツの振興に寄与してきた業績が評価されての受賞となりました。おめでとうございます。



宝くじの助成金でコミュニティ備品を整備 宝くじコミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として、地域コミュニティ活動のより一層の活性化のためにコミュニティ助成事業を実施しています。

この度、大字植竹では宝くじの助成金を受けて、テーブルやテント他コミュニティ活動備品を整備しました。



絵画コンクールにて知事賞を受賞！ 郷土を描く児童生徒美術展

丹荘小学校3年生の須永美月^{すながみつき}さんが、令和2年度「県民の日」記念絵画コンクール(郷土を描く児童生徒美術展)にて、知事賞を受賞しました。

【作者のことば】

大きなくすのきの迫力を伝えたかったので、き間なく描きました。学校にあるくすのきで遊んでみたら楽しそうなことを絵にしました。

【受賞作品】「シンボルツリーであそぼう」

こども農園参加者募集

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX0495-77-0550

神川町食育計画の一つとして、保健センターでは「こども農園事業」を行っています。野菜の種まきから収穫、調理して食べることを通して、食の楽しさを体験していただいています。親子や同世代のふれあいの機会として、ぜひ参加してみたいはいかがでしょうか？



対象 町内在住の3歳から小学生までのお子さんとその保護者

活動日 月に1回程度(基本的に土日祝日の午前中)

参加料 無料

活動内容 保健センター近くの畑で、作物の植えつけから収穫までを体験します。

農園での作業の後、収穫した野菜を使った試食を提供しています。

お子さんと一緒に作れる簡単レシピで料理教室を行う日もあります。

参加回数のノルマはありません。

参加方法 保健センターへ電話、または右記二次元バーコードを読み取り、メールにてお申込みください。

開催日が決まり次第、ハガキにてご連絡いたします。

※新型コロナウイルスの感染拡大により、現在は不定期の活動になっています。
開催の際にはご連絡します。



申込はこちら



【参加者の声】

- いつもはなかなか食べたがらない野菜も、こども農園をきっかけに食べることができました。
- 料理に興味を持つようになり、お手伝いをするようになりました。